



福井理事長にこれからのベイタウン尾道の方針、計画について聞いた。■40年を振り返り今の心境は40年はあつという間でした。旧尾道市の海岸沿いで商いをしていた卸売業者で、東尾道という海辺に近い広大な土地を得て、このベイタウン尾道を設立しました。流通機能の整備や経営の合理化、近代化を実現するため、当時約70億円の巨費を投じて集団化しました。その後、時代とともに東尾道のまちづくりや組合員、社員の就労しやすい環境づくりに取り組み、組合員の協力はもとより、一丸となつて走り続けた40年です。

年 組合員が満る中 改めて「新しい時代に對応したベイタウン尾道」をテーマに中長期ビジョンを取りまとめました。

平成21年度から2カ年にわたり国との補助事業である卸商業団地機能向上支援事業の適用を受け、連棟の実態調査と課題点の掘り起こし、産業会館利用実態調査とリニューアルプランの検討、地盤沈下と床下空洞の実態調査、CO₂排出実態調査と削減可能な量の推計、老朽化した共同冷凍倉庫の調査を行い結果をまとめました。その結果をもとに、創立40周年記念事業を打ち出し実現していくま

具体的な計画は

こ、ちりめんをはじめとした海産物業界をリードする強固な基盤を築き、作業効率や保管効率の向上を図ります。

また、団地内は人通りが少なく、現状中小の店舗営業は成立しにくいため、大型店舗を説致し、地域への集客を図りたい。そして、老朽化した組合会館を撤去し、多目的利用が

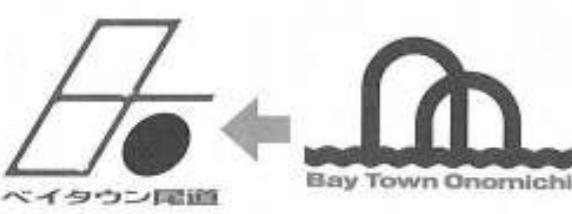
回ゴマークを一新

ブルーを基調に「B・T・O」の頭文字で表現



卷之三

議スペー
スなど今
後組合事
業が活動
しやすい
よう整備
します。
C O₂
排出削減
に関して
は組合が
掲げた年
1%のC
O₂削減目標を実施、既に11月には
組合館内の照明を全てLED照明ラ
ンプに切り替えた。計画ではペイタ
ウン内で40%のLED照明を約3千
本にする。組合員が設置しやすいよ
うにレンタル制度や一括購入安く安
取り付けできるような措置も取る。
「安心して働ける就労しやすい街
に向けての環境整備」と「商都尾道
の経済活性力の形成」、「人と情報の
活発な交流を通じ、変化と魅力ある
ひらかれた街の形成」の実現のため、
あらゆる可能性を探る組合運営を進
めたい。



新日本マーク

可能な会議スペースなど今後組合事業が活動しやすいよう整備します。

CO₂排出削減に関しては組合が掲げた年1%のC

組館内の照明を全てLED照明ランプに切り替えた。計画ではペイタウン内で40%のLED照明を約3千本にする。組合員が設置しやすいようにレンタル制度や一括購入し安く取り付けできるような措置も取る。

「安心して働ける就労しやすい街に向けての環境整備」と「商都尾道の経済活性力の形成」、「人と情報の活発な交流を通じ、変化と魅力あるひらかれた街の形成」の実現のため、あらゆる可能性を探る組合運営を進めたい。



卷之十六

ペイタウン尾道（尾道市東尾道、福井弘理事長、103社）は11月18日、創立40周年を記念し、同組合会館で式典を開いた。

スタートしたが、現在では食品製造業や運送業、サービス業まで幅広い業態が集合している。



克服しながら多くの事業に挑戦して成果を得て40年の節目を迎える事ができた。感無量のものがある。これも関係当局のご指導はもとより、組合員各位の共助と連帯の力だと心から感謝申し上げます。これからも組合員の皆様から信頼され頼りになる



可能な会議スペースなど今後組合事業が活動しやすいよう整備します。CO₂排出削減に関する組合が掲げた年は組合が開設した年1%のC

「O2組合本にうに取り組むために向かうの経済活動ひらめいた」

福寺健一郎氏（同組合副理事長・（元）円福寺会長）、独立行政法人中小企業基盤整備機構理事長表彰を大住洋次氏（同組合常務理事・株大住海産会長）、全国卸商業団地協同組合連合会長表彰を天野直光氏（同組合常務理事・株アマノ会長）にそれぞれ授与した。